

目的
目標

令和6年度から新たに舞踊部門の芸術監督として倉田翠を迎えたまつもと市民芸術館では、ダンス事業の強化を図っている。今後の展開として、ハイレベルなコンテンポラリーダンスを市民に定着させ、演劇に比べて少数であるダンスの観客を創出していく。地域にもアーティストにも、当地ならではの魅力を提供することで、ハイレベル、且つ独自の芸術文化を、首都圏経由ではなく、地方都市からダイレクトに世界へ発信できる地方文化施設となる。制作した作品をコンスタントに国内外に発信する、新たな国際的拠点を目指す。

概要

倉田とともに新しい作品を作り出すことができる人材を育成し、育成対象者のショーケースを経て、アドバイザーである倉田の監修による公演制作を当館自主事業として行い、制作した作品を海外にも発信する。まつもと市民芸術館芸術監督団のコンセプト『開いていく劇場』の理念に即し、地域にも開かれた活動を展開し、育成対象者は松本地域の自然環境・郷土芸能・人から受けた刺激を活かしたクリエイションを行う。

国内公演【計3回以上】

- ・育成者によるショーケース（2025年）
- ・当館主催公演（2026年）
- ・市内アウトリーチ（2026年）
- ・国内凱旋公演（2028年度）ほか

海外公演【計1回】

- ・2028年度にて調整中

成果目標（見込）

目標値

文化施設の公演活動に対する専門誌・専門家・批評家等による評価数（高評価）

5件

デジタル作品（デジタル・アーカイブ化含む）の発信数（3年間の特設サイト更新回数）

30回

国内外からの特設サイト（デジタルコンテンツ）へのアクセス数

3年目までに
月平均
1万アクセス

市内外その他施設への波及・普及展開数

15本

自主事業による新たな育成実施

3本

3年目までの取組

ダンス作家と制作者を育成する。各プログラムは以下の通り。

A.ダンス作家：2025年中に7日間×4回の講座、フィールドワーク、アウトリーチによる滞在制作を経て、2025年12月中のショーケース上演の上、2026年5月に国内公演を行う。

B.制作者：2025年に2つの当館主催公演にて制作アシスタント業務で現場経験を積んだ上で、2025年12月のショーケース・2026年5月の国内公演に制作担当者として従事する。また、海外公演へ向けてのリサーチやネットワーク構築をはかる。

その他、A.B.共にネットワーク構築のための海外国際演劇祭の現地調査を予定

5年目までの取組

4年目（2027年度）にルーマニア「シビウ国際演劇祭」等での現地調査を実施。欧州・アジア圏を含めて検討の上で国外公演の会場決定。海外公演作品の制作に入る。5年目（2028年度）に海外公演、国内凱旋公演。今後のプロジェクトの参考とするための改善点や反省点も含めたアーカイブ作成。

中核となるクリエイターやアドバイザー

倉田翠 akakilike 主宰／まつもと市民芸術館舞踊部門芸術監督。第18回日本ダンスフォーラム賞 受賞。令和5年度京都市芸術新人賞（舞踊）受賞。

akakilike初期の代表作とも言える、2016年初演『家族写真』で、2023年にクステン・フェスティバル・デザール（ブリュッセル）とフェスティバル・ドートンヌ（パリ）に招聘され、海外ツアーを果たす。この事業では、指導的立場にまわりつつ育成者と共に作品づくりを行う。



2019年まつもと市民芸術館主催事業「K・テンペスト」海外公演会場（ルーマニア）

育成対象者：4人

公募によりダンス作家3名、制作者を1名を選定。20代の若手アーティストながら、既に受賞歴があり、海外公演にも出演経験のある人材ら、知名度・実力共に十分な人材が集まった。

※ 決定者については、次頁体制図を参照

補足資料（実施体制図）

まつもと市民芸術館

【事業統括】
館長
館長補佐

【芸術監督団】
木ノ下裕一（団長/ 演劇部門）

倉田翠（舞踊部門）

石丸幹二（ゼネラルアートアドバイザー）

プロデューサー： 小川知子

【育成担当チーム】
企画制作専門職員

【育成支援チーム】 広報・宣伝担当
※プロモーション計画

【事務担当】 担当デスク
経理担当

【プロモーションチーム】
プロモーション、マーケティング専門家
特設サイト製作
写真撮影／ 配信動画撮影
専属ライター1名
（※市内・地域の外部機関を中心に組織）

連携

【外部機関】

松本市、松本市教育委員会
松本市内 教育機関、劇場等
地域の伝統文化保存会等

芸術館職員のほか、多分野の
外部講師による講座を実施

外部 指導者	分野/職種	所属等
山田 せつ子	ダンス	
金井 ケイスケ	サーカス・ アーティスト	くるくるシル ク/スロー レーベル理 事
安田登	能楽師	下掛宝生 流 ワキ方

指導

まつもと市民芸術館外観



まつもと市民芸術館 主催公演企画制作チーム

監修 倉田翠

プロデューサー 小川知子

音響・照明等 外部スタッフ

劇場技術スタッフ、企画制作専門職員

【育成対象者 ダンス作家3名】



女屋理音



さくらいたくと



宮悠介

ショーケース
アウトリーチの制作

育成対象制作者：1名（八木志菜）

国内公演に招聘
バック実施

【外部機関】
国内外のダンス分野批評家

国内公演に招聘
バック実施

【外部機関】
海外プロデューサー
海外公演候補地関係者

国際見本市現地調査
海外公演候補地現地調査